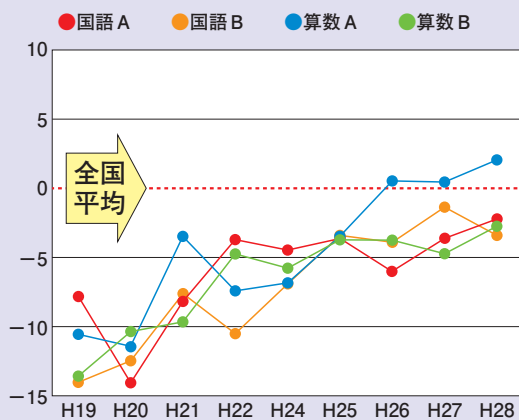


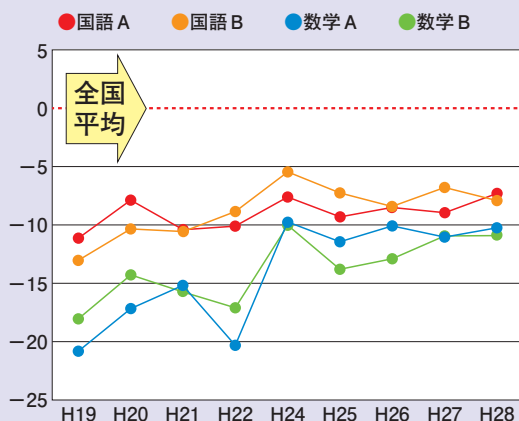
ちを育てる ～学校・家庭・地域の連携～



全国とうるま市の平均正答率の差の推移(小学校)



全国とうるま市の平均正答率の差の推移(中学校)



毎年四月に小学六年生と中学三年生を対象とした国による「全国学力学習状況調査」が実施されています。うるま市の小学校は、算数Aで全国平均正答率を超え、その他の領域においても全国平均正答率に近づいており、全国水準の学力が定着していると思われる。中学校においては、全国平均正答率には及んでいないものの、その差は確実に縮まってきています。

◇「全国学力学習状況調査」の現状

うるま市の教育の現状

子どもに関わる教育は、学校や家庭での教育だけではなく、地域社会との関わりやつながりを通して、学ぶことの大切さや、働くことの意味、地域の良さなど様々なことを子どもたちに伝えることが重要となってきます。

現在の子どもたちを取り巻く環境は、核家族化、共働き家庭の増加な

どの家族形態の変化や、社会環境の変化に伴う価値感の多様化も含め、学校教育が抱える課題が複雑化してきており、家庭や地域の協力が必要となっています。

子ども達の夢の実現や、健やかな成長のためには、学校、家庭、地域が同じ目標を持って協力し合うことが大切です。